



# のぞみ

宮崎県立明星視覚支援学校  
P T A 新聞  
宮崎市大字島之内 1390  
TEL (0985) 39 - 1021  
FAX (0985) 39 - 1622

## PTA会長 那須 彩美



卒業生の皆さん、この度は御卒業おめでとうございます。  
この晴れの日を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。  
明星で過ごした思い出を胸に新たな夢に向かって頑張ってください。  
鎌田校長先生をはじめとするすべての教職員の方々におかれましては、卒業生の保護者として、心より感謝申し上げます。  
明星視覚支援学校の一層の発展とすべての幼児児童生徒の成長を祈念し、一年間の御礼とさせていただきます。ありがとうございました。



## 校長 鎌田 雄一

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

卒業生のみなさんに3つの願いをお伝えします。



まず、皆さんには「可能性は大、果敢に生きて欲しい」です。大きな畑に蒔かれた麦のように、最初は小さな芽かもしれませんが、踏まれても踏まれても大きく育ち、多くの実りをもたらしてもらいたいです。皆さんには、平等に可能性があります。勇気を出して、果敢に前へ前へ進んで下さい。試練があっても、それは人間力を高めるチャンスです。

もう一つは「小さくまとまらず、世界を視野に飛び出してもらいたい」です。これは、宮崎を忘れるということではありません。ブーメランは、思い切って遠くに飛ばすと、回転しながら弧を描いて、投げた人の所に戻ってきますが、逆に近くをめがけて投げても戻ってきません。思い切って世界的視野で挑戦することが、人との出会い、自分の成長に繋がるはずです。そして、いずれは宮崎に貢献してもらいたいです。

最後に、「見えない手を添えられる人になってもらいたい」です。皆さんは、今まで自分一人の力で様々なことを成し遂げてきたと思っているかもしれませんが、しかし、実は見えない手が添えられ、そっと支えてくれていたはずで。大人になるということは、見えない手が見えるようになること、そして、今度は自分が誰かを支える見えない手になろうと決意することだと思います。そういう風に俯瞰できる余裕と優しさを持ちましょう。

これからも明星は皆さんの大応援団です。いつでも顔を出して下さい。

卒業生の皆さんの、これからの人生が幸多きものになることを心から祈念しています。

## 卒業生・担任からのメッセージ

### 幼小学部

#### 卒業生 菊田 あかり(保護者)

年少から幼稚部に入学して初めて登校した日、先生に手を引かれていった後ろ姿を今でも鮮明に覚えています。不安でいっぱいだったと思いますがすごく頑張っていたなと思います。人見知りで自分の気持ちを伝えるのが苦手でしたが明星での生活を通し、色々な経験をして自信がついたようです。小学生になってもたくさんのことに挑戦し、逞しく成長してほしいと思います。いつも温かく見守り寄り添っていただいた先生方、遊んでくれたお姉さんお兄さん本当にありがとうございました。

#### 卒業生 金井 絢希(保護者)

昨年の十月から、幼稚部に通わせていただいています。保育園と明星の併用で通っていたのですが、それぞれに良い所があり、たくさん学ぶことができたと思います。

四月から、新一年生となりますが、普通の小学校とどちらに入学しようかととても悩みました。先生方の手厚い指導が娘にとって必要であると感じたので、明星に入学することになりました。幼稚部に通った時間は短かったですが、大変お世話になりました。四月からもよろしくお願い申し上げます。

#### 担任 犬童 裕美

ご卒業おめでとうございます。賑やかな2人の姿にいつも元気をもらっていました。少しずつ自分のことは自分でできるようになり、小学生になることをとても楽しみにしていますね。これからの成長にも期待しています。

### 中学部

#### 卒業生 高橋 祈愛

私がこの3年間で印象に残っているのは九盲体です。1度目の出場では良い結果が残せず、悔しい思いをしました。それでも諦めずに練習を続け、中3で出場した時に準優勝することができて、とても嬉しかったです。振り返ると、長いようで短かった3年間でした。学校では委員会活動や文化祭、体育祭。寄宿舎では自治会で小中高部長を務めたりと、たくさんの経験ができました。色んな行事や進路選択など、家族や先生方、周りの方々に支えられてきたから今の自分があると思っています。これからも、周りの方への感謝の気持ちを忘れず、夢に向けて努力していきたいと思います。3年間、本当にありがとうございました。

#### 担任 西山 晃人

祈愛さん、中学部ご卒業おめでとうございます。この春から、夢を叶えるために新たな学びの場に身を置くこととなりますね。慣れない環境の中で、苦しいことや辛いこともたくさん経験すると思います。そんな時こそ、支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、前のみを向いて乗り越えてほしいと思います。新天地での健闘を祈っております。



## 普通科



### 卒業生 那須 優心

私が本校普通科で学んだことは、普通科で2回行った進路体験学習です。進路体験学習では1週間の中でボランティア活動や他校と作業するなどとても貴重な経験ができた機会でした。その機会では私は自分のできること、できないことを知ることができました。そして、本校で学んだことや進路体験学習などから学んだことはこれから先の社会で生きていく上で必要なことだと思います。

最後に、私を支えてくださった両親や先生方、3年間支えてくださってありがとう御座いました。

### 担任 水尾 訓和

優心さん、ご卒業おめでとうございます。明星視覚支援学校で学んだ6年間は、どうでしたか。学習に部活に一生懸命取り組んでいた姿が思い出されます。4月からは、新しい生活が始まりますね。慣れない環境で大変かもしれませんが、充実した生活を送れることを願っています。



## 専攻科



### 卒業生 松本 紘希

明星での3年間を振り返ってみると、二十数年ぶりの学生生活ということもあり、初めは、不安と戸惑いがありました。特に、学業面からは遠ざかっていたので、ちゃんと覚えることができるかとても心配でした。それでも、何とか悪戦苦闘しながら乗り越えることができたのは、皆さんの御協力があったからだと感じています。正直大変なことも多かったのですが、自分の年齢でも新しく学ぶことの大切さを知ることができ、とても良い経験になりました。

最後に、これまで支えて下さった皆様に心から感謝いたします。

### 担任 大田 亜依

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年間はあっという間だったと思いますが、たくさんの思い出ができたのではないのでしょうか。これからも、心から楽しいと思える時間をたくさん過ごして行ってください。

## 卒業生の作品



菊田あかり  
「チクタク  
かたつむり」



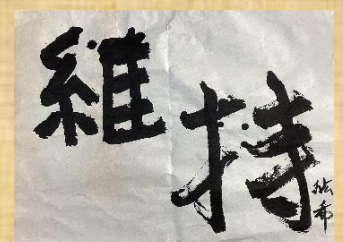
金井絢希  
「おにのお面と  
しんぶん豆」



高橋祈愛  
「マスケラ」



那須優心  
「我が家のむさし」



松本紘希「維持」

# 令和5年度 体育祭



放て！明星の絆2023体育祭  
大会スローガン「みんなで楽しく一致団結」

10月14日（土）

大会名・大会スローガン入選者

永野敦大さん、金丸大夏さん、那須優心さん、甲斐舞凜さん



感染症の影響で学部別開催だった前回大会から、久しぶりの全体開催となりました。あいにくの雨で走競技は実施できませんでしたが、幼稚部から理療科・同窓会まで、心一つに、全力で臨み、それぞれが輝く一日となりました。

## 幼小学部「大漁！明星ソーラン！どっこいしょ」



## 中普理「あの熱い戦いをもう一度 STT・フロアバレーボール」



## 理療科・同窓会 「フライングディスク and カローリング」



## 全国障がい者 スポーツ大会 鹿児島大会 選手激励



## 大活躍！応援リーダー



## 万歳三唱



# 九州地区盲学校音楽大会長崎大会

11月8・9日に、九州地区盲学校音楽大会長崎大会が開催されました。前回令和3年度福岡大会はオンデマンド開催でしたが、今回は九州11校の盲学校・視覚支援学校が集まって開催されました。本校は、「ひまわりの約束」をトーンチャイムで、「いのちの歌」を合唱・合奏で発表しました。自分たちの演奏がホールに響き渡る心地よさを感じる時間となりました。また、オンラインで交流してきた学校の生徒たちとも会って話すことができ、さまざまな経験ができた2日間となりました。



## 今年度のドキドキ ワールド クラフト フェスティバルについて

今年度は、「ドキフェス・ミニ」を12月に高鍋町美術館で開催し、22点の作品をエントランスに展示しました。また、「ドキフェス2 in くとみ」を3月に国富町総合文化会館で開催しました。本校の幼児・児童・生徒・保護者・職員が力を合わせ、昨年同様「触れよう、耳を澄まそう」をテーマに作品を作りました。さらに今年度は、共同制作「ハッピーな壁」を校外にも呼びかけ、たくさんの人々と作品でつながりました。ご協力ありがとうございました。



## 幼稚園の1年

4月、新入生がやってきました。桜菜（さな）さんと昇輝（しょうき）さんの二人です。あかりさんと陽来梨（ひらり）さん合わせて4人でスタートです。5月には、これまでの小林サテライトに加え、新たに日向サテライトも始まりました。歓迎遠足、幼稚園との交流・・・体育祭、そして10月も半ば、絢希（あのん）さんの仲間入りです。12月には小野先生から犬童先生にバトンが渡されました。

5人全員揃う日はなかなかありませんが、サテライトや地元の保育園、療育施設等に元気に通いながら、間もなく1年が過ぎようとしています。



令和5年12月28日（木）本校、ランチルームにて、令和3年度普通科卒業生の森山菜々美さん、内匠ほのかさんの「はたちの節目」をお祝いしました。

御家族・小学部1年生時の担任・副担任の先生方をはじめ、普通科卒業までに関わられた方々、約40名に御参加いただき、記念品贈呈などを行いました。アトラクションでは、はたちの方々が職員のバンド演奏で感謝の気持ちを込めた歌を披露してくれました。

はたちを迎えられたお二人の近況報告や感謝の気持ち、新たな決意に、参加者一同、これからの期待や希望を感じることができました。あらためまして、おめでとうございます。

PTA役員の皆様には、計画、メッセージ作成、物品購入、当日の御参加と御協力いただきありがとうございました。

### 第22回九州地区盲学校PTA連合会総会並びに研究協議会



令和5年7月14日（金）九州地区盲学校PTA連合会総会並びに研究協議会は福岡県立福岡高等視覚特別支援学校にて開催されました。本校は学校長がオンラインで参加しました。令和6年度は大分県で、ハイブリッドにて開催予定です。



### ～ 1年間のPTA活動を振り返って&編集後記 ～



令和五年度の様々な学校行事を振り返り、先生方、PTA役員の皆様のご協力により、無事に終えられたこと、感謝しております。同時に学校全体、子供たちが充実した日々が送れていたと思います。

今後も子供たちの為に学校、PTAと協力し合い連携を図りながら活動していきたいと思っております。

PTA副会長 渡部 恵

PTA役員の皆さん 那須 彩美 渡部 恵 三池 かおり 横内 幸美 磯貝 麻衣